

一般廃棄物（ごみ）処理基本計画について（平成30年度）

1. 取組みの進捗状況

基本方針1：循環型社会の形成推進

基本施策1-①：発生抑制・資源化促進のための働きかけ

No.	具体的な取組み	実施時期		H30年度予定	H29年度実績
		H26～H30	H31～H35		
1	中間処理・最終処分状況の構成市への情報提供	年3回		推進会議の開催	第1回 5/13、第2回 8/31、第3回 2/20開催
2	構成市の市民同士の情報交換会等の開催	年1回		情報交換会等の開催	ごみ施策状況をみて次年度以降のテーマを検討することで合意

基本施策1-②：新たな資源回収システムの検討

No.	具体的な取組み	実施時期		H30年度予定	H29年度実績
		H26～H30	H31～H35		
3	構成市との協働により剪定木の排出者に対し民間資源化施設の活用を促進	通年		搬入量把握及び窓口等での案内の強化	剪定木の搬入量把握、窓口での情報提供を実施
4	搬入された剪定木及び木製家具の資源化検討	→		—	—
5	焼却灰の資源化の検討（エコセメント化等）	随時		—	報告書作成し完了

基本施策1-③：最適ごみ処理のあり方等の調査研究・検討

No.	具体的な取組み	実施時期		H30年度予定	H29年度実績
		H26～H30	H31～H35		
6	最適ごみ処理のあり方や処理技術・資源化技術についての基礎調査（生ごみのバイオガス化等の検討・プラスチックごみの処理のあり方の検討等）	→		報告書の作成	基礎調査項目案を決定
7	ごみ処理広域化の検討	→		広域化ブロック協議会幹事会への出席	広域化ブロック協議会幹事会未開催

基本施策1-④：高効率なエネルギー回収の実施

No.	具体的な取組み	実施時期		H30年度予定	H29年度実績
		H26～H30	H31～H35		
8	施設の省エネルギー化	通年		施設内照明の省電力仕様への変更を検討	1号及び2号クレーン電気室のエアコン取替完了
9	基幹的設備改良事業における施設の高効率化の検討	→		CO ₂ 排出量 3%以上削減可能な仕様を検討	純水装置の仕様検討実施

基本方針2：適正な中間処理及び最終処分の推進

基本施策2-①：適正な中間処理の推進

No.	具体的な取組み	実施時期		H30年度予定	H29年度実績
		H26～H30	H31～H35		
10	法令遵守の維持管理の実施と環境調査結果の公表	通年		維持管理の実施と調査結果の公表	H29年度データ公表済
11	事業系不適物混入に対するごみ搬入検査の実施	年20車以上		ごみ搬入検査の実施(20車以上)	11/9、11/11に検査実施(計32車)
12	事業系不適物混入に対する監視機能強化の検討	→		監視方法の調査・整理	監視装置の見積取得、高額のため設置には至らなかった
13	基幹的設備改良事業に関連する計画の策定と実施	工期2年		基幹的設備改良工事に係る発注仕様書作成	長寿命化総合計画策定完了
14	中間処理施設更新の調査・検討	→		—	—

基本施策 2-②：適正な最終処分の実施

No.	具体的な取組み	実施時期		H30 年度予定	H29 年度実績
		H26～H30	H31～H35		
15	法令遵守の維持管理の実施と環境調査結果の公表	通年		維持管理の実施と調査結果の公表	H29 年度データ公表済
16	費用対効果の検証に基づく ASECC 等の活用による最終処分場の延命化	通年		ASECC 搬出量維持費用及び効果の再確認	5,926t を搬出報告作成済み

基本施策 2-③：災害時に備えたごみ処理体制の検討

No.	具体的な取組み	実施時期		H30 年度予定	H29 年度実績
		H26～H30	H31～H35		
17	事業継続計画（BCP）の検討			計画案の完成	計画案作成中

基本施策 2-④：適正処理困難物への対応の検討

No.	具体的な取組み	実施時期		H30 年度予定	H29 年度実績
		H26～H30	H31～H35		
18	受入基準の見直しと処理委託の検討			現在の運用を継続し、引き続き問題がないかを確認	本運用を継続し問題ないことを確認

基本方針 3：市民・事業者がごみに関心を持ち行動するための働きかけ

基本施策 3-①：環境教育・環境学習に対する支援

No.	具体的な取組み	実施時期		H30 年度予定	H29 年度実績
		H26～H30	H31～H35		
19	社会見学の受け入れと施設見学案内の充実	通年		社会見学の受入、マニュアルの見直し	マニュアルの更新は完了 受入実績 2,912 人
20	ごみ関連環境教育イベント等の開催	随時		尾張旭市環境関連イベントへの参加予定	9/25、10/2 にラジオ番組にて啓蒙活動実施

基本施策 3-②：ごみ処理に関する情報の発信

No.	具体的な取組み	実施時期		H30 年度予定	H29 年度実績
		H26～H30	H31～H35		
21	ホームページを活用したごみ搬入量や進行管理のためのモニタリング指標等の情報発信	通年		モニタリング指標等の情報発信	H29 年度データ公表済

2. 数値目標の進捗状況

項目	基準値 (平成 24 年度)	実績値 (平成 29 年度)	目標値 (平成 35 年度)
		目標値 (平成 29 年度)	
最終処分量 (地区外搬出を含む)	10,217t	9,165t	8,512t
		9,442t	
最終処分場残余率	77%	69.7%	50%
		64.7%	

※平成 28 年度の目標値は、平成 35 年度の目標値から算出したものです。

3. モニタリング指標

項目		基準値 (平成 24 年度)	実績値 (平成 29 年度)
1 人 1 日あたりのごみ排出量 (家庭系+事業系) 家庭及び事業所からの総ごみ排出量(資源を除く)		726g/人・日	708g/人・日
焼却残渣率		13.8%	12.6%
中間処理段階の資源回収率	焼却施設	0.10% (69t)	0.17% (115t)
	粗大ごみ処理施設	24.8% (702t)	26.1% (809t)
廃棄物からのエネルギー回収量 (所内利用を除く)	余剰電力売却量	6,015 千 kWh	6,222 千 kWh
	余剰蒸気売却量	4,573t	5,359t